



学校だより 7月

HP <http://sakawa-e.saitama-city.ed.jp/>

◇花と歌と笑顔あふれる学校◇

教育目標

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

■発行日 平成30年 6月28日

■発行 さいたま市立栄和小学校

さいたま市桜区栄和1-7-1

Tel 048-853-4022

FAX 048-840-1427

「子どもの生活習慣向上」キャンペーン

校長 濱崎 泰行

「おはようございます。」登校してくる児童に毎朝声をかけます。視線を合わせて「おはようございます！」と元気な声が返ってくると、この子はしっかり目覚めているな、今日も元気に学校生活を送れるだろうなとうれしく思います。ところが、中には、冴えない表情で姿勢もうつむき加減で歩いてくる児童もいます。そのような様子の児童には、できるだけ明るい声をかけますが、帰ってくるあいさつには元気がありません。そんな時は、この子は寝不足かな。体調が悪いのかな。何かつまらないことがあったのかな。元気に一日を送ってほしいな、などと想像したり心配したりしています。

子ども達が毎日すこやかな生活を送ることができるよう、さいたま市教育委員会では、「すくすくのびのび子どもの生活習慣向上キャンペーン」を実施しています。このキャンペーンは、「大切なのは家族で 元気・学び・会話」をキャッチフレーズに、「ゲーム・テレビ・ネット等の時間を決めましょう」「早寝・早起き・朝ごはんを大切にしましょう」「家庭学習(宿題など)の時間を決めましょう」を重点として家庭に呼びかけるものです。毎年7月～8月を強化期間としています。

文部科学省の調査結果では、49%の児童が午後10時より前に寝ているが、午後11時以降に寝る児童が10%以上いること、朝食を毎日食べない児童が10%以上いることなどが示されました。本校では6月の学校保健委員会でのアンケート結果で、約92%以上の児童が朝食を毎日食べていました。養護教諭からは、体調不良を訴えて保健室に来る児童に事情を聞くと、夜更かしによる寝不足や、朝食をとらずに登校したことが原因と思われる事例があるとの話も聞いています。

望ましい生活習慣は、学習の基盤ともなります。学校では、今後も様々な機会をとらえて望ましい生活習慣について指導してまいります。7月21日より夏休みに入ります。子どもたちの生活習慣を望ましい方向に向上させるために、ご家庭でもキャンペーンの趣旨をご理解いただきご配慮をお願いいたします。

なお、さいたま市教育委員会が、全国学力・学習状況調査やさいたま市学習状況調査の結果等を分析し作成した「課題克服応援シート」、「基礎学力定着プログラム(国語・算数)」があります。「さいたま市課題克服応援シート」、「さいたま市基礎学力定着プログラム」でネット検索すればヒットします。家庭学習の一助としてご活用ください。

1学期間、児童のために、ご支援・ご協力を頂戴しました保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。